

コンクリート舗装がもつ構造的な耐久性とアスファルト舗装がもつ良好な走行性と容易な維持修繕性を併せもつ舗装工法です。

概要

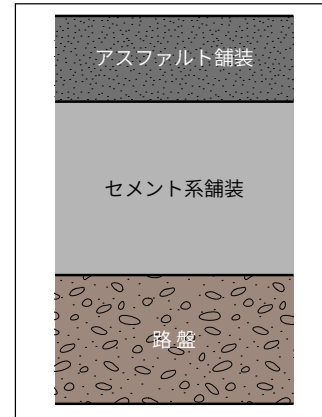
表層または表・基層にアスファルト混合物を用い、直下の層にセメント系の版等（普通コンクリート版、連続鉄筋コンクリート版、転圧コンクリート版）や半たわみ性混合物等を用いた舗装工法です。

特長

- ▶ セメント系舗装のもつ構造的な耐久性により、通常のアスファルト舗装より長寿命化が期待できます。
- ▶ ライフサイクルコストが低減できます。

適用場所

- ▶ 高速道路等の高規格幹線道路
- ▶ 一般道路のバイパス
- ▶ トンネル等補修が困難な箇所
- ▷ 空港



標準断面図